

## PRESS RELEASE

2007 年 3 月 2 日

株式会社キャロッセ  
クスコレーシング

### クスコレーシング、2007 年SUPER GT参戦体制を強化

～ ドライバー布陣は山野哲也と青木孝行に決定 ～



株式会社キャロッセ(群馬県高崎市、社長:大溝敏夫)が運営する「クスコレーシングチーム」は、本年のSUPER GT シリーズ全 9 戦に、GT300 車両「クスコ DUNLOP スバルインプレッサ」で参戦いたします。

参戦車両の「クスコ DUNLOP スバルインプレッサ」は、SUBARU 車の最大の特徴である水平対向ターボエンジンを核とした左右対称の「シメトリカル AWD」レイアウトを踏襲しながら、GT300 車両に許されるトランスアクスル形式(ギヤボックスユニットをリヤデフと一体化)を取り入れた駆動形式をもつレース専用車両です。2007 年 モデルは昨年収集したデータや経験をフィードバックし改良を加えたニューモデルとなっています。エンジンについては、スバルテクニカインターナショナル株式会社(STI)の支援を得て、WRC(世界ラリー選手権)で培った高度なテクノロジーを活用しています。また、近年、特に開発の進展著しいダンロップタイヤを新たに装着することで、シャシー、タイヤ双方の開発スピードを上げ、激戦区である GT300 部門での高いパフォーマンス確保を図ります。

ドライバーには、過去に GT300 部門でのシリーズチャンピオンを 3 年連続で経験している山野哲也と、同様にチャンピオン経験をもつ青木孝行がコンビを組み、速さおよびセットアップ能力、レース運びの面で申し分のない布陣を築くことができました。車両の改良とあわせて高い競争力を発揮するものと期待しています。また、エンジニアリングスタッフも強化し、ドライバーの要求に的確に対応できる高いレベルの開発を実施して行きます。

以上の体制により、クスコレーシングチームは出場各レースでの「表彰台フィニッシュ」を目指し、SUPER GT シリーズ年間ランキングの上位入賞を狙います。

【クスコDUNLOPスバルインプレッサ車両概要】

クスコ DUNLOP スバルインプレッサ SUPER GT 2007 主要諸元	
◆設計・製作	株式会社キャロッセ
◆車両型式	E-GD (SUBARU インプレッサ)
◆駆動方式	トランスアクスル方式 SYMMETRICAL AWD
◆全長	4465mm
◆全幅	1840mm
◆ホイールベース	2540mm
◆トレッド	Front: 1530mm Rear: 1530mm
◆車両重量	1150kg
◆エンジン型式	EJ20
◆エンジン形式	水平対向4気筒 DOHC16 バルブ/シングルターボ
◆最高出力	300ps 以上
◆最大トルク	40kgf・m 以上
◆タービン	IHI製シングルターボ
◆リストリクター	φ 36
◆燃料供給装置	スバルテクニカインターナショナル (STI) 製
◆エンジンチューニング	スバルテクニカインターナショナル (STI)
◆エンジンメンテナンス	スバルテクニカインターナショナル (STI)
◆シャシーメンテナンス	株式会社キャロッセ
◆熱交換システム	クスコオリジナル (ラジエター、オイルクーラー、インタークーラー)
◆ロールケージ	SAFETY21
◆トランスミッション	クスコ製シーケンシャル 6 速トランスアクスル AWD ギアボックス
◆クラッチ	EXEDY カーボン 5.5in
◆サスペンション形式	Front/Rear: ダブルウィッシュボーン プッシュロッド方式
◆スプリング	Front/Rear: クスコ
◆サスペンションアーム	Front/Rear: クスコ・ピロボールサスペンション
◆ダンパー	Front/Rear: SHOWA製
◆ディファレンシャル	機械式 L.S.D. Front: クスコ Type-RS Center: 1WAY RS Rear: 1WAY RS
◆ブレーキ	Front/Rear: ALCON 水冷 6 ポット + FERODE パッド
◆タイヤ	Front/Rear: DUNLOP 280/680-R18
◆ホイール	Front/Rear: Racing Hart CP-035 MAG 11.0J-18
◆ボディワーク	クスコオリジナル
◆オイル類	BP
◆バケットシート	ブリッド GARDISⅢ (CFPR 製)
◆シートベルト	TAKATA MPH-350R

【2007 年モデルの主な改良点】

- 1) 空力: 低ドラッグ化と効果的なダウンフォースを得るため、リヤフェンダー形状の変更、フロント下面形状の最適化などを盛り込みました
- 2) タイヤ: ダンロップタイヤに変更し、前後同サイズとしました
- 3) エンジン: スバルテクニカインターナショナル (STI) の技術支援を受け、WRCエンジンをベースとしながら中低速トルクを向上させ、ドライバビリティを見直したSUPER GT専用エンジンを搭載しています
- 4) サスペンション: 前後サスペンションジオメトリの最適化
- 5) 駆動系: フロント、センター、リヤの各機械式デフの組み合わせの最適化

2007 CUSCO RACING TEAM	
◆チーム名	クスコレーシング
◆チーム監督	大溝 敏夫 / Toshio Omizo
◆ドライバー	山野 哲也 / Tetsuya Yamano
	青木 孝行 / Takayuki Aoki
◆テクニカルディレクタ	荻久保 寛 / Hiroshi Ogikubo
◆チーフエンジニア	山中 芳樹 / Yoshiki Yamanaka
◆チーフメカニック	坂井 智昭 / Chiaki Sakai
◆エントリー車両名	クスコ DUNLOP スバルインプレッサ
◆Car No. / Class	77 / GT300

### 【ドライバープロフィール】

#### 山野哲也(やまの・てつや)

1965 東京都武蔵野市生まれ  
 1984 南カリフォルニア大学(USC)入学/ 帰国後上智大学に編入  
 1994-2005 JAF全日本ジムカーナ選手権12回チャンピオン獲得  
 2001 JAF全日本GT選手権シリーズ2位  
 2003 鈴鹿インターナショナルボック1000kmレース2位/クスコスバルADVANインプレッサ  
 2004 JAF全日本GT選手権シリーズチャンピオン獲得/M-TEC NSX  
 2005 SUPER GTシリーズシリーズチャンピオン獲得/RECKLESS MR-S  
 2006 SUPER GTシリーズ 3年連続シリーズチャンピオン獲得/雨宮アスパラドリンクRX7



#### 青木孝行(あおき・たかゆき)

1972 滋賀県生まれ  
 1995年 鈴鹿FJ1600シリーズ8位  
 1996年 鈴鹿F4選手権にステップアップ  
 1997年 鈴鹿F4選手権シリーズ2位  
 1998年 全日本GT選手権にGT300車両で参戦  
 2001年 全日本GT選手権GT300シリーズチャンピオン  
 2002年 スーパー耐久(クラス1)シリーズチャンピオン  
 2003年 スーパー耐久(クラス1)シリーズチャンピオン  
 2006年 SUPER GT選手権 R7もてぎ 優勝



### 【チームスタッフ】



チーム監督/大溝敏夫



テクニカルディレクタ/荻久保 寛



チーフエンジニア/山中 芳樹



チーフメカニック/坂井 智昭